

鏡池だより

第27号
平成28年
(2016年)
4月・5月
・6月号
発行：編集
岡崎別院
輪番 福田 大

学び舎(や)を通した熱き願い

大谷専修学院岡崎学舎は、一九六二年宗祖七百回御遠忌事業として建設され、五十四年間にわたり、幾多の念仏者を生み出してきた。
この学び舎も、歳月を経て老朽化し、耐震性の問題により、このたび山科学舎新築落成をもって、岡崎別院境内地の食堂として使われていた建物と同時に解体されることとなった。それに伴い、山科学舎一学舎制となり、岡崎別院境内から学院生の活気に溢れた声も消え、寂しくなるばかりである。
学び舎とは、そこに行けば先生や学友の顔が思い浮かび、当時の自分が「何を考え」「何を目標にして」「何に悩んでいたのか」を想起せられるところのように思う。
私が岡崎別院に赴任してまだ間もない頃、大谷専修学院を卒業した幾人かの方々に別院の状況をお話したところ、「我々もこの別院の本堂で夕時勤行をさせてもらったので、卒業生 みんなに募金をお願いしよう」と言っていた。そのときの言葉が別院整備に着手する根源となった。この紙面を借りて御礼申し上げるとともに、学び舎を通した皆様方の熱き願いであると受け止めている。
昨今では、疲弊している別院が多い。岡崎別院は、まさにその一つである。これからは、より多方面の方々と岡崎別院の存続の方途を探りながら、「親鸞聖人岡崎草庵跡岡崎別院」としての歩みを進めていく所存です。引き続き、皆様方のご協力を切に願うとともに、大谷専修学院関係者のご厚情に深く御礼申し上げます。

岡崎別院『親鸞ウィーク』開催 主催 岡崎別院門徒横町実行委員会
(宗史蹟公開講座・落語・婚活・子ども会・親鸞ウォーク・オカザキプレイ等)
下記の日程にて一週間、親鸞聖人に触れていただく行事を開催いたします。

【親鸞ウィーク日程予定表】

◆花まつり・子ども会
4月2日(土) (於境内) 10時～
※餅つきを行います。来院時にお餅をいただける方は、事前にご連絡ください。

◆宗史蹟公開講座〈横川の宗祖を訪ねて〉
4月3日(日) (於本堂) 14時受付 14時30分～16時30分
講師 武覚超大僧正(比叡山延暦寺前代表役員・滋賀県大津市求法寺住職)
講題 「親鸞聖人が修学した比叡山の念仏」

◆別院寄席(落語)〈笑福亭仁智師匠、他〉(予定)
4月4日(月) (於本堂) 19時～

◆親鸞ウォーク〈宗祖の史蹟を訪ね歩く〉
4日8日(金) 詳細は京都教務所によるパンフレットをご参照ください。

◆岡崎別院DE婚活
4月9日(土) 15時～ (14時30分受付・要事前申込)

◆オカザキプレイ
4月9日(土) 12時～20時 ワールドミュージック・ワールドフード・ワークショップ

〈四月～六月の法座案内〉
宗史蹟公開講座
○四月三日(日) 十四時半～
延暦寺前代表役員 武 覚超 師
「親鸞聖人の修学した比叡山の念仏」
宗祖を訪ねて
○五月三日(火) 十四時～
○六月三日(金) 十四時～
輪番 輪番
味読正信偈
○四月十三日(水) 九時半～
○五月十三日(金) 九時半～
○六月十三日(月) 九時半～
輪番 輪番
定例法話
○四月二十三日(土) 九時半～
真宗大谷派組織部次長 梯 宗 師
「聞」ということ
○五月二十三日(月) 九時半～
真宗大谷派組織部次長 宮尾隆造 師
○六月二十三日(木) 九時半～
真宗大谷派組織部次長 原田浩憲 師
「あたりまえの有難さ」

ご案内
山城第二組
同朋の集いバスツアー

当院三日講研修旅行として例年五月頃に宗祖や歴代、宗門にゆかりのある地を訪れておりましたが、本年度は山城第二組が主催される「同朋の集いバスツアー」に参加いたします。旅程は左記の通りです。
五月十一日(水)
京都市役所前集合 八時二十分【時間厳守】
真宗大谷派西徳寺
北ビワコホテルグライイエ(昼食)
長浜別院大通寺
黒壁スクエア
彦根城散策
京都市役所前解散 十八時三十分(予定)
◎当院御門徒・三日講員で参加をご希望の方は、別院までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

へ列座のつづやき
今年の五月に神奈川県のお寺に入寺し結婚することになりました。
ついては四月末日をもって、岡崎別院列座会計を退職する予定でございます。
福岡県での役僧から、本山お膝元別院の列座会計という違った立場での職務をいただいて一年と数ヶ月が経ち、別院の在り方や宗務役員の方々の御苦労などを片端ばかりとも感じさせていただきました。
岡崎別院に在任中は皆様に暖かいご指導、お育てをいただきました。ここに御礼申し上げます。ありがとうございました。今後ご指導いただきます。
なお、残り短い期間ですが、精一杯努めて参りたいと思います。
(安孫子)

宗史蹟親鸞聖人岡崎草庵跡
真宗大谷派(東本願寺)
岡崎別院
〒606-8335
京都市左京区岡崎天王町 26番地
電話・FAX 075-771-2921
http://okazakibetsuin.com
info@okazakibetsuin.com

〈結婚式〉

十二月二十日

挙式

古木めぐみさん
磯野賢士さん

一月三十日

挙式

大河内美穂さん
北脇隆昭さん

二〇一六年結婚式予約状況

☆三月二十日

貴山・米津家

☆四月二十三日

リュウシュ・松居家

☆九月十日

鮫島・増田家

☆十月九日

西村・荒木家

※詳細はホームページをご覧ください

「本願寺水道を訪ねて」開催さる

「本願寺水道から今、私が問われていること」
私は、「本願寺水道を訪ね歩く」機会をはじめ得た。この企画については、以前からやってみたい企画の一つであった。

昨年、京都観光懇話会の皆様方により、岡崎別院を中心とした「紅葉散歩」を実施していただいたことが縁になり、今回の企画を相談した。また、疏水工事責任者である田邊朔郎氏のお孫さんである、田邊謙三氏が当院三日講員であり、「祖父の疏水工事についてのお話なら、喜んでさせていただきますよ」と快諾していただいたことも、私にとっては非常に力強いことであつた。

多くの皆様方の支えと、ご縁の賜物によって実施できたこの企画で、私はあらためてあることを思い起こさせられた。それは、東本願寺の御影堂・阿弥陀堂の建物を見て、ただ大きいと感激するだけではなく、そこに、人間としての深い迷いと同時に、私にかけられている深い願いである。

現在の東本願寺は四度の焼失に遭った。それゆえ、われわれの先達は、今度こそはこの大伽藍を後世の人たちが仏法を聞ける場として残していきたいという一心で、「本願寺水道」の建設事業を行われたのであろう。そのことを見聞した私は、後世の人にとって一体今何を残そうとしているのか。

【本願寺水道と関連史蹟視察】当日の様子



富田財務長の挨拶



田邊謙三氏の話



疏水入口 (ねじりまんぼ)



田邊朔郎氏の像



本願寺水道取水池



大谷祖廟所長の法話



本願寺水道管



涉成園閶風亭前の池



本願寺前バルブ

お煤払い

十二月二十三日、



本堂のお煤払い

岡崎別院本堂のお煤払いが行われた。一列に並んで竹の棒で畳を叩き、大団扇で一年間の埃を払った。内陣の御厨子の屋根の掃除や、庫裏や書院、御殿の掃除機がけ、縁の拭き掃除なども行われた。十五名が参加した。

岡崎別院忘年会

同じく十二月二十三日、別院の隣にあるホテル「平安の森」の大浴場でお煤払いの汗を流した後、岡崎別院の忘年会が行われた。

鍋をつつきながら一年の反省や、来年のことを語り合った。大人と子どもを合わせ十三人が参加した。



ホテル平安の森

蓮華の集い

十二月十二日、真



茶話会の様子(書院)

宗大谷派大谷婦人会岡崎別院支部による第十一回蓮華の集いが開催された。「三塗の黒闇ひらくべし」の講題で栖雲深泥師にお話いただいた後、茶話会で子育てについて思うことや経験を話し合った。十五名が参加した。

子ども会餅つき

十二月二十六日、

京都教務所によるサポートを受け、第六回目となる子ども会が開催された。本堂でお勤め・レクリエーションをした後、境内で大人も子どももともに餅つきをした。ついた餅は皆で書院でいただいた。三十名が参加した。



本堂での集合写真